

東北地方 1か月予報

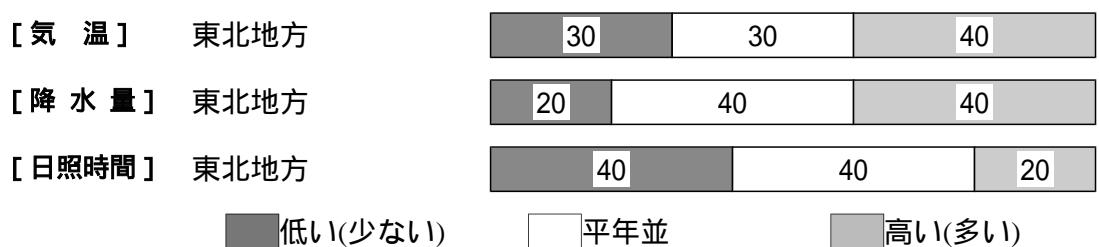
(5月24日から6月23日までの天候見通し)

平成20年5月23日
仙台管区気象台発表

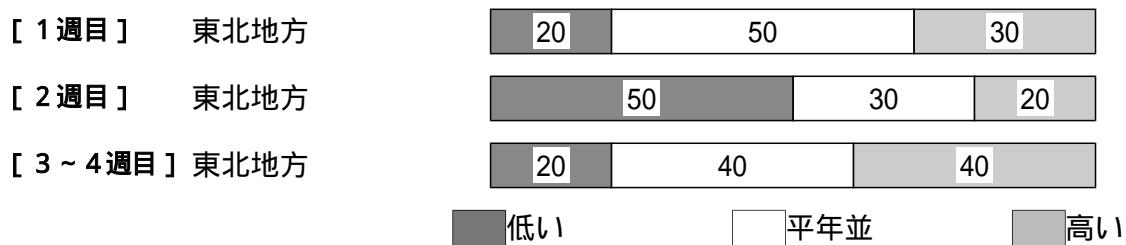
<予想される向こう1か月の天候>

向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候と特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。
天気は数日の周期で変わるでしょう。東北地方は平年に比べて曇りや雨の日が多い見込みです。2週目は気温は低くなる見込みです。
向こう1か月の降水量は、平年並または多い確率がともに40%です。日照時間は平年並または少ない確率がともに40%です。
週別の気温は、1週目は平年並の確率が50%、2週目は低い確率が50%、3~4週目は平年並または高い確率がともに40%です。

<向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)>



<気温経過の各階級の確率(%)>



<予報の対象期間>

1か月 : 5月24日(土) ~ 6月23日(月)
1週目 : 5月24日(土) ~ 5月30日(金)
2週目 : 5月31日(土) ~ 6月6日(金)
3~4週目 : 6月7日(土) ~ 6月20日(金)

<次回発表予定等>

1か月予報: 毎週金曜日 14時30分 次回は5月30日
3か月予報: 6月25日(水) 14時

<参考資料(平年並の範囲等)>

(1) 30年平均値(向こう1か月の平均気温、降水量、日照時間と1週目、2週目、3~4週目の平均気温)

	気温()	降水量(mm)	日照時間(時間)	気温()		
				1週目	2週目	3~4週目
青森	16.1	80.4	199.5	14.6	15.7	16.8
深浦	16.2	106.3	197.0	14.5	15.7	17.0
むつ	14.8	104.9	185.6	13.5	14.4	15.5
八戸	15.5	94.1	190.3	14.3	15.1	16.0
秋田	17.8	117.7	196.7	15.8	17.3	18.7
盛岡	17.3	106.7	173.7	15.5	16.8	18.1
大船渡	16.5	159.2	174.1	15.1	16.0	17.2
宮古	15.4	105.1	164.3	14.2	15.0	15.9
仙台	17.6	115.1	159.5	16.3	17.3	18.2
石巻	16.9	95.2	173.7	15.4	16.5	17.5
山形	18.8	84.2	181.6	17.1	18.4	19.5
新庄	17.8	110.6	174.6	16.0	17.3	18.6
酒田	18.4	111.5	198.1	16.5	17.9	19.2
福島	19.3	93.5	161.3	18.0	19.0	19.9
若松	19.0	89.4	183.5	17.2	18.5	19.8
白河	17.7	144.3	152.1	16.3	17.4	18.3
小名浜	17.6	131.8	166.8	16.3	17.2	18.2

なお、気温、降水量、日照時間の「平年並」の範囲は、地点ごとに幾分違いはありますが、下に示した地域平均の「平年並」の範囲を参考にして下さい。

(2) 1971~2000年のデータに基づいた向こう1か月地域平均の気温、降水量、日照時間の平年差(比)の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	気温平年差()	降水量平年比(%)	日照時間平年比(%)
東北地方	-0.5 ~ +0.3	84 ~ 110	92 ~ 108
東北日本海側	-0.5 ~ +0.2	79 ~ 115	96 ~ 107
東北太平洋側	-0.5 ~ +0.4	82 ~ 109	89 ~ 110

(3) この予報期間の1週目、2週目、3~4週目の地域平均の気温平年差の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	1週目	2週目	3~4週目
東北地方	-0.6 ~ +0.6	-0.6 ~ +0.6	-0.5 ~ +0.4
東北日本海側	-0.7 ~ +0.7	-0.6 ~ +0.5	-0.6 ~ +0.3
東北太平洋側	-0.7 ~ +0.7	-0.7 ~ +0.7	-0.6 ~ +0.5

<参考資料(利用上の注意)>

(1) 気温(降水量)等は、「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の3つの階級で予報します。階級の幅は、1971~2000年の30年間における各階級の出現率が等分(それぞれ33%)となるように決めてあります(気候的出現率と呼びます)。

(2) 予報する確率の数値は、それぞれの階級が出現する可能性の大きさを表しています。予測資料の信頼性が大きい場合には気候的出現率から大きく隔たった10%以下や60%以上の確率を付けられますが、特定の階級を強調できない場合には気候的出現率と同じかそれと同程度(30%、40%)の確率しか付けられません。

(3) 晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い(少ない)場合は「平年に比べて多い(少ない)」、また平年の日数と同程度に多い(少ない)場合には「平年と同様に多い(少ない)」と表現します。なお、単に多い(少ない)と表現した場合には対象期間の2分の1よりも多い(少ない)ことを意味します。

東北地方 1か月予報解説資料

平成20年5月23日 仙台管区気象台

1. 出現の可能性が最も大きい天候

向こう1か月(5月24日~6月23日):

天気は数日の周期で変わらるでしょう。東北地方は平年に比べて曇りや雨の日が多い見込みです。

2週目は気温は低くなる見込みです。

平均気温は確率の偏りは小さい。

1週目(5月24日~5月30日):

天気は数日の周期で変わり、期間のはじめと終わりは気圧の谷の影響で雨の降る日があるでしょう。

平均気温は平年並の確率が50%です。

2週目(5月31日~6月6日):

天気は数日の周期で変わりますが、寒気の影響をうけるでしょう。東北地方は平年に比べて曇りや雨の日が多い見込みです。

平均気温は低い確率が50%です。

3~4週目(6月7日~6月20日):

天気は数日の周期で変わらるでしょう。東北地方は平年と同様に曇りや雨の日が多い見込みです。

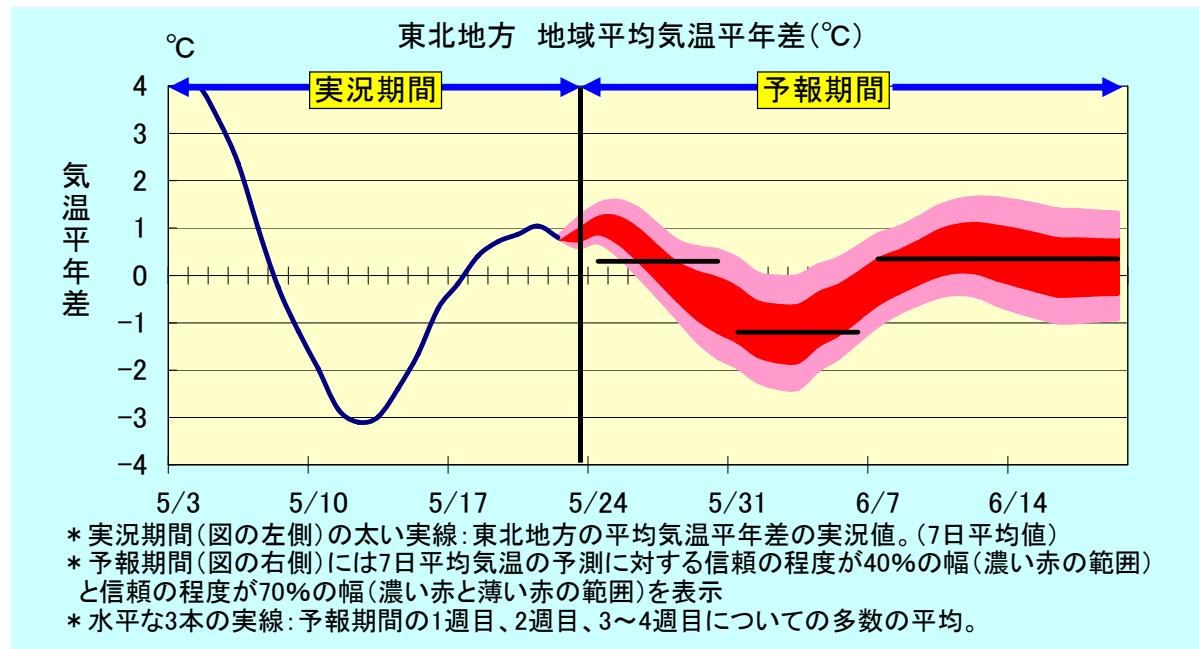
平均気温は平年並または高い確率がともに40%です。

平年の晴れ日数

	向こう28日間	1週目	2週目	3~4週目
東北日本海側	15.3日	4.4日	4.1日	6.8日
東北太平洋側	13.7日	4.1日	3.8日	5.8日

2. 東北地方の平均気温平年差の実況と数値予報による予測

数値予報による週別のアンサンブル平均気温は、1週目は平年付近、2週目は平年を下回り、3~4週目は平年付近の予想となっている。予報は他の資料から3~4週目を高めに考える。

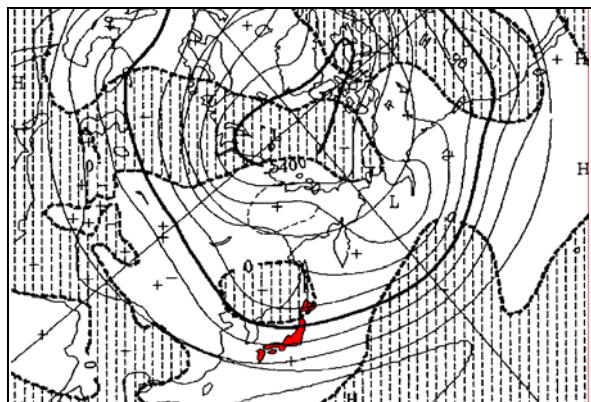


3. 1か月平均と1, 2週目の上空の大気の流れの予想 (500 hPa 予想天気図)

1か月平均: 日本付近は本州以南は正偏差だが、北海道から中国東北区は負偏差。バイカル湖の東で等圧線は大きくくびれており偏西風は分流傾向。東北地方は一時寒気の影響を受ける見込み。

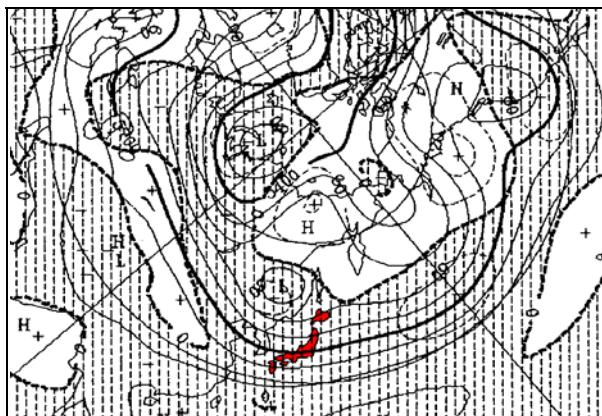
1週目: 日本付近は西谷傾向で低気圧の影響を受けやすい。500hPa 天気図では日本付近は負偏差だが、850hPa の気温予想図（図略）では日本付近は西日本を中心に正偏差におおわれる。

2週目: 東北地方以北は大陸から日付変更線の東まで帶状に続く負偏差。バイカル湖の東で等圧線は大きくくびれており、寒気の影響を受けやすい。

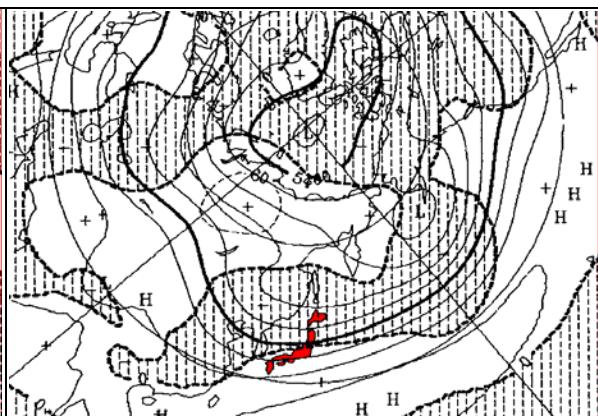


1か月平均 500hPa 予想天気図

(図の見方は1, 2週目と同じ
ただし平年差の間隔は30m毎)



1週目平均 500hPa 予想天気図



2週目平均 500hPa 予想天気図

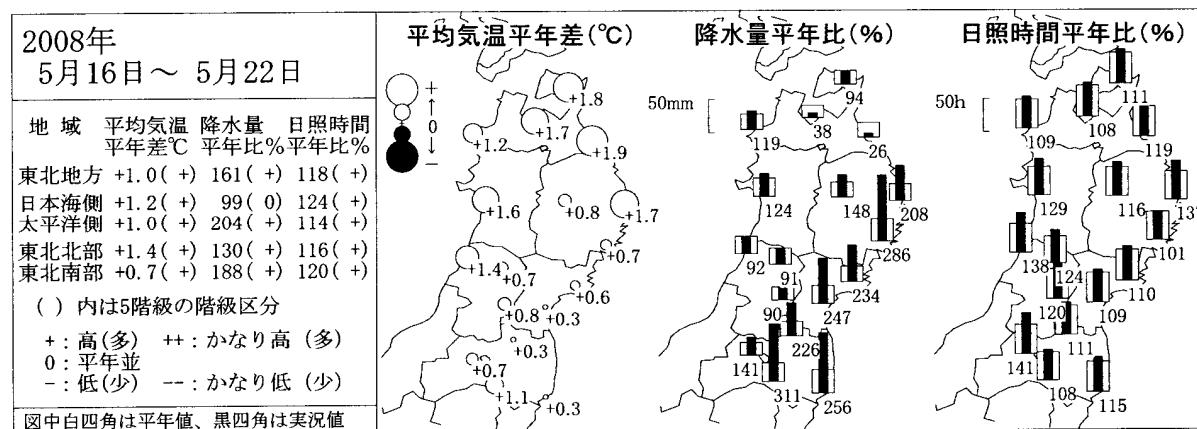
実線は、等高度線（間隔 60m）、点線は、平年差（間隔 60m）

陰影部は、負偏差で一般に寒気に対応する 白抜きは、正偏差で一般に暖気に対応する

4. 最近1週間 (5月16日～5月22日) の天候の経過

この期間、高気圧におおわれ晴れて気温の高い日が多かったが、寒気を伴った気圧の谷の影響で、17日には雨となったところがあり、雷やひょうとなったところもあった。また、20日は低気圧が発達しながら三陸沿岸を北上したため、東北太平洋側を中心に荒れた天気となり、強風や大雨による被害の発生した所があった。

平均気温は東北地方で高い。降水量は東北日本海側で平年並、東北太平洋側で多い。日照時間は東北地方で多い。



最近1週間の平均気温、降水量及び日照時間の平年差（比）